

令和7年4月23日号

御幸が原小だより

～令和7年度スタート～



発行 宇都宮市立御幸が原小学校

校長 稲澤 正明

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2

TEL 028-663-0358

e-mail mihara-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

令和7年度の御幸が原小学校は、1年生が51名入学し、全校児童数353名でスタートしました。

今年度も「みはらパッション『発見・挑戦・創造』」を合言葉に「自己肯定感の涵養」「規範意識の高揚」「主体的に学びに向かう力の育成」を3つの重点目標とし、「スーパーみはらっ子活動」を取組の中心に据え、子供たちの頑張りを認め励ましながら教育活動を進めて参ります。

この1年間が、子供たちにとって実り多いものとなり、更にはこの御幸が原小学校が、みはらっ子にとって「通いたくなる学校」、保護者地域の方々にとって「通わせたい学校」となるよう全教職員一丸となって取り組んで参ります。ご心配な点等あれば、いつでもご相談ください。共に考えていきたいと思っています。また、学校運営には保護者の方々のご理解とご協力が欠かせないとも思っております。こちらにつきましてもよろしくお願いいたします。



令和7年度児童数

全校児童数は昨年度に比べ少し増えました。所属の職員数は1名減りましたが、1日当たりの職員数は変わりません。(非常勤が減り、常勤職員が増えたため)なお、特別支援学級は3学級となり、学区外の児童も学べる通級指導教室は、昨年度同様2クラスです。表の()の数字は、特別支援学級在籍者数<内数>です。

学年(学級数)	男	女	計
1学年(2学級)	29 (3)	22 (1)	51 (4)
2学年(2学級)	29 (4)	21 (2)	50 (6)
3学年(2学級)	35 (1)	34 (1)	69 (2)
4学年(2学級)	42 -	20 (1)	62 (1)
5学年(2学級)	30 -	32 -	62 -
6学年(2学級)	29 (1)	29 -	58 (1)
計	194 (9)	158 (5)	352 (14)

R7.4.21 現在

祝入学 ～51名の児童たちが「みはらっ子」の仲間入り～

4月10日(木)、校庭の桜の満開とぴったりのタイミングで実施することができました。

1年生が体育館に入場すると、たくさんの拍手で迎えられ式が始まりました。呼名の際の返事やお話を聞く態度、式全体を通して1年生の「これから小学生として頑張ろう」とする気持ちと、かわいらしさがとても伝わってきました。これから始まる小学校生活では、初めての挑戦がたくさんあると思いますが、たくさんの「発見・挑戦・創造」を重ね、心も体も大きく成長して欲しいと願っています。代表として参加した5・6年生も「さすがは高学年」と思える態度で「みはらっ子」のよいお手本となりました。



対面式&6年生による朝の準備のお手伝い

4月11日(金)、入学式を立派な態度で終えた1年生と在校生による対面式を行いました。「これからどうぞよろしくお願いします。」お互いにしっかりと挨拶ができました。

また、6年生は早速1年生の朝の準備のお手伝いを始めました。名札を付けること、ランドセルの中身を机の中に入れること、ランドセルをロッカーにしまうこと、トイレの案内……。1年生の気持ちに寄り添いながら、とても優しく頼りがいのあるお兄さん、お姉さんになってくれています。



令和7年度1学期始業式

4月8日(火)に今年度のスタートとなる始業式を行いました。式では、「みはらパッション 発見 挑戦 創造」を合言葉に今年度も頑張りたいということ。そしてもう一つ、私の願いを伝えました。このことは、これまでも児童や保護者の方々にもお伝えしたことがありましたが、新年度をスタートするタイミングで、改めて子供たちの心に留め置いて欲しいと聞いてもらいました。(以下ほぼ話した通りの表現です。)

～途中から～

そこで、今日の校長先生の話は、この合言葉(みはらパッション)の下、これからも、皆さんに頑張りたいと思っていることを話します。その頑張りたいこととは、「御幸が原小学校をだれもが、より楽しいと思える学校にすることです。」以前にも伝えましたが、このことは、校長先生が2年前にここの先生になり、皆と出会い、過ごしているうちに、皆さんのことが大好きになり、どうしてもかなえたいと思うようになった校長先生の目標であり、夢でもあります。

学校で味わうことができる楽しさは、大きく分けて2つです。1つ目は、休み時間に友達とおしゃべりをしたり、遊んだりした時に味わえる楽しさ。休み時間は、誰もが楽しく過ごしたいと思っていますよね。2つ目は、授業中に味わえる楽しさです。できないことができるようになったり、知らなかったことを新たに知ったりした時に感じられるものです。できた喜び・達成感・満足感・充実感と言い換えることもできますね。

校長先生は、皆さんにこの2種類の楽しさを、毎日たくさん味わって欲しいと思っています。そのためのコツは？それは「ここが大切です。」少しの「我慢」です。友だちと楽しく過ごすためには、思いやりの心が大切です。遊んでいて、例え思い通りにいかないことがあってもすぐに怒らないこと。トラブルは相手の気持ちを考えながら話し合えば、必ず解決できます。次に、授業中に心がけることは？自分に向かって「頑張れ」と何度も励ますこと。そして、苦手なことにも挑戦してください。だって、学習は「なりたい自分になるためのもの」だから。我慢をした後には、どちらの時間も、必ずこれまで以上の楽しさや喜びが待っています。

最後にもう一度繰り返しますが、校長先生は「御幸が原小学校を、だれもがこれまでよりも楽しいと思える学校にしたいです。」そのためには皆さんの力が必要です。新しく来てくれた先生も含め、皆で協力して、たくさんの笑顔が見られる楽しい学校にしていきたいと思います。

1年間の皆さんの頑張りを期待しています。

新年度が始まって3週間ほどが経ちますが、教室を回ると、たくさんの「みはらっ子」たちが新たな気持ちで、前向きに学校生活を送っている様子が見られます。新たな学年で、新たな出会いの下、たくさんのことを吸収し、自分らしく成長して欲しいと願っています。